

様式 9

令和 7 年 6 月 2 日

埼玉県知事 殿

主たる事務所の所在地  
埼玉県東松山市下野本 5 1 7  
医療法人 東 征 会  
理 事 長 大 谷 正 印

## 決 算 届

令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 3 1 日までの決算を終了したので、医療法第 5 2 条第 1 項の規定により届出します。

## [添付書類]

1. 事業報告書
2. 財産目録
3. 貸借対照表
4. 損益計算書
5. 監事の監査報告書
6. 関係事業者との取引の状況に関する報告書

## A. 社会医療法人の場合、次の書類を添付すること。

6. 法第 4 2 条の 2 第 1 項第 1 号から第 6 号の要件に該当する旨を説明する書類

## B. 社会医療法人債を発行した医療法人の場合、次の書類を添付すること。(ただし、10 及び 11 は社会医療法人に限る。)

7. 純資産変動計算書
8. キャッシュ・フロー計算書
9. 附属明細表
10. 公認会計士又は監査法人の監査報告書
11. 法第 4 2 条の 2 第 1 項第 1 号から第 6 号の要件に該当する旨を説明する書類

- (注) 1. 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りること。
2. 提出は毎会計年度終了後 3 月以内である。
3. 貸借対照表の純資産の額に変更があった場合は、登記事項（組合等登記令（昭和 39 年政令第 29 号）別表の資産の総額）の変更の登記が必要である。

非公開



〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人東征会

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人  
☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の口を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 埼玉県東松山市大字下野本517番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成元年11月10日

(4) 設立登記年月日 平成元年12月1日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	大谷 正	大谷整形外科病院管理者
理 事	大谷 洋	
同	西田 貞雄	
同	大谷 和子	
同	大谷 由美子	
同	長谷川 彰彦	大谷クリニック管理者
監 事	渋谷 展生	

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第46条の5第6項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第46条の4第1項参照)

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事務所番号	開設場所	許可病床数
病院	大谷整形外科 病院	330.091.0	埼玉県東松山市大字下 野本517番地	一般病床 50床
診療所	大谷クリニッ ク	320.206.6	埼玉県比企郡嵐山町大 字菅谷467番地11	無床

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和6年5月31日 令和5年度決算の決定

様式 2

法人名 医療法人 東 征 会

※医療法人整理番号

所在地 埼玉県東松山市大字下野本5 1 7 番地

財 産 目 録  
(令和7年3月31日現在)

1. 資 産 額	477,880 千円
2. 負 債 額	269,527 千円
3. 純 資 産 額	208,353 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	323,444
B 固 定 資 産	154,436
C 資 産 合 計 (A + B)	477,880
D 負 債 合 計	269,527
E 純 資 産 (C - D)	208,353

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 ( ☐ 法人所有 ☐ 賃借 ☒ 部分的に法人所有(部分的に賃借) )

建 物 ( ☐ 法人所有 ☐ 賃借 ☒ 部分的に法人所有(部分的に賃借) )

法人名 医療法人 東 征 会

※医療法人整理番号

所在地 埼玉県東松山市大字下野本 5 1 7 番地

## 貸 借 対 照 表

(令和 7 年 3 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	323,444	I 流 動 負 債	97,507
現金及び預金	180,909	支払手形	
事業未収金	127,238	買掛金	57,830
有価証券		短期借入金	9,353
たな卸資産	9,862	未払金	23,511
前払金		未払費用	
前払費用	813	未払法人税等	433
繰延税金資産		未払消費税等	
その他の流動資産	4,622	繰延税金負債	
II 固 定 資 産	154,436	前受金	
1 有 形 固 定 資 産	131,098	預り金	6,380
建物	63,390	前受収益	
構築物	705		
医療用器械備品	94	その他の流動負債	
その他の器械備品	872	II 固 定 負 債	172,020
車両及び船舶	9	医療機関債	
土地	63,671	長期借入金	170,230
建設仮勘定		繰延税金負債	
その他の有形固定資産	2,357	その他の固定負債	1,790
2 無 形 固 定 資 産	521	負債合計	269,527
借地権			
ソフトウェア		純資産の部	
その他の無形固定資産	521	科 目	金 額
3 その他の資産	22,817	I 基 金	48,000
有価証券		II 積 立 金	160,353
長期貸付金		代替基金	
役員等長期貸付金		繰越利益積立金	
長期前払保険料	19,523	III 評価・換算差額等	
繰延税金資産		その他有価証券評価差額金	
その他の固定資産	3,294	繰延ヘッジ損益	
		純資産合計	208,353
資産合計	477,880	負債・純資産合計	477,880

(注) 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

法人名 医療法人 東 征 会	※医療法人整理番号
所在地 埼玉県東松山市大字下野本 5 1 7	

損 益 計 算 書  
(自 令和 6 年 4 月 1 日 至 令和 7 年 3 月 3 1 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		824,642
2 事業費用		
(1)事業費	626,034	
(2)本部費	219,179	845,213
本来業務事業損失		△ 20,571
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業利益		0
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		0
事業損失		△ 20,571
II 事業外収益		
受取利息	208	
その他の事業外収益	2,279	2,487
III 事業外費用		
支払利息	1,485	
その他の事業外費用		1,485
経常利益		△ 19,569
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益	680	680
V 特別損失		
雑損失		
その他の特別損失		0
税引前当期純利益		△ 18,889
法人税・住民税及び事業税		2,000
法人税等調整額		0
当期純利益		△ 20,889

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

法人名 医療法人東征会  
所在地 埼玉県東松山市下野本517

※医療法人整理番号

## 関係事業者との取引の状況に関する報告書

## (1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

## (2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人 東 征 会  
理 事 長 大 谷 正 殿

私（注１）は、医療法人東征会の令和６会計年度（令和６年４月１日から令和７年３月３１日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注２）の監査を実施しました。

### 記

### 監査結果

- (１) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (２) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (３) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (４) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和７年５月３１日  
医療法人東征会  
監事 渋谷 展生 印

（注１）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注２）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。